



令和6年度11月号
杉並区立高井戸小学校
校長伊勢明子

運動会に向けて

副校長 廣野 寛子

今年度の運動会は、校舎の増築工事の関係で、校庭で実施することができないため、隣の富士見丘小学校の校庭をお借りして実施することになりました。児童約800名と保護者の方が約1300名と数千人規模の人が集まる行事を安全に実施するため、富士見丘小までの行き帰りを児童は電車で行きます。混雑が見込まれるため、富士見丘小学校近隣の地域の皆様にご迷惑をおかけしないよう、保護者の方には自転車でのご来場をご遠慮いただいています。公団や公園への駐輪も公園事務所から禁止されていますので、ご協力をどうぞよろしくお願いします。ご不便をおかけして申し訳ありません。

運動会の練習は、例年のようにはできませんでした。狭い校庭と体育館を交代で練習し、富士見丘小校庭でのリハーサルは1回のみ。今まででは応援団や高学年の係児童がライン引きや用具の準備や後片付け、審判の手伝いなどを行ったりしたのですが、今年度は行き来に時間がかかるため、係活動は縮小して行います。その代わり、1・6年、2・4年、3・5年生と一緒に応援うちわを作成し、みんなでみんなの応援をすることにしました。

運動会当日に向けて、子どもたちは一生懸命練習に励んできました。集団での活動が苦手だけれど、見学しながら自分なりに取り組んでいる姿、移動するタイミングに自信がなくて友達に一生懸命合わせて動く姿・・・。どの子も完璧に動きを覚えてきびきび動ける子と同様に、それぞれ成長している認められるべき大切な存在だと思います。

集団での表現は一斉に動く姿が美しいものですが、個性豊かな子どもたちがどのように取り組んだのか保護者の方に見いただき、頑張ったことをぜひほめていただきたいと思います。

保護者の方に見ていただけると、いつもより力が出る子どもたちがたくさんいます。

応援よろしくお願いします。



11月の生活目標『ストップ!スピードローカー!』 生活指導部

運動会に向けて、子どもたちは練習に励んでいます。体育館や校庭への移動の機会がより多くなり、校舎内での歩行マナーの大切さが、いつも以上に問われます。廊下歩行の際には、「廊下を歩く。走っているとどうなるか想像し、考える。」このような意識を高めていくことで、学校がみんなにとって安心・安全の場所になると思います。

運動会本番は、校庭を全力で駆け抜け、校舎内では、「スピードローカー」にならないように、今月も子どもたちを見守ります。

